

会長挨拶

神戸みなとライオンズクラブ
第50期会長 団 英男

今期も残すところ今日の例会を含めてあと3回となりました。結成50周年を契機に新しい試みを実行してきました結果、仲間を増やすことができいままでとは違ったアクティビティにも取り組むことができました。

私の会長テーマである「雲外蒼天」のごとく雲の向こうには青い空が広がるという言葉の通り、これからの神戸みなとライオンズクラブは広がった空のもと意気揚々と活動ができると確信しています。

次期国際会長になるジュンユル・チョイ国際会長（韓国釜山）のテーマは「多様性でウィ・サーブ」です。ダイバーシティ（多様性）とは、社会には色々な価値観、

年齢、性別、学歴、経験などの個性を持った人がいます。そんな多様性をお互い認めあえる組織を作ってゆこうという考えです。神戸みなとLCにも多様性が存在します。色々な考えがあるからこそ意見が出てみんなで話し合うことが重要だと思います。そして民主主義で運営されるライオンズクラブでは「議論なくして批判をする」ことは決して組織のためにはなりません。議論のあとに決定したことはみんなが助け合って創造性・革新性を向上できます。

どうか次期においても、活発なクラブ活動ができるようみなさんのご協力をお願いして第1213回例会の会長あいさつとします。今日も楽しい例会をお願いします。

年次大会・アクティビティ特集



第65回地区年次大会には多くのメンバーが参加して堀口ガバナーの一年間のご活躍を祝いました。



2019年4月27日
恒例のインフィオラータ
こべの花絵制作に参加
して楽しいひとときを
みんなで過ごしました。
(社会奉仕委員会)

2019年5月2日
今年から支援を開始した少年柔道大会に
メンバーが参加、子どもたちの必死の試合
に熱い声援を送りました。
(青少年健全育成委員会)